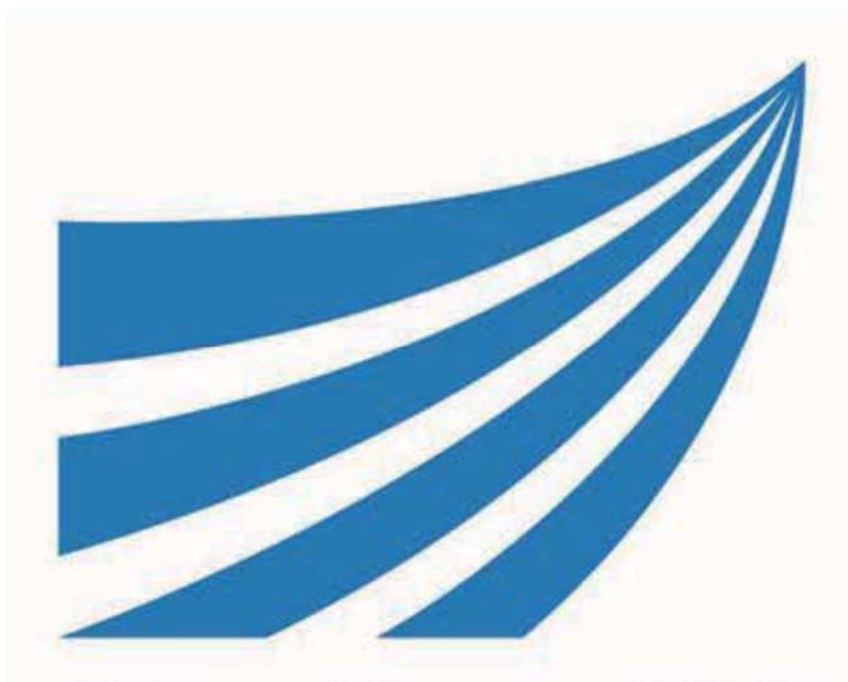


文部科学省認可通信教育

放送大学大学院  
文化科学研究科  
文化科学専攻

# 博士後期課程 授業科目案内

2019年度第1学期



## 【目次】

- 大学院博士後期課程
  - 授業科目案内の利用にあたって・・・・・・・・・・ 1
- 生活健康科学プログラム・・・・・・・・・・ 2
- 人間科学プログラム・・・・・・・・・・ 3
- 社会経営科学プログラム・・・・・・・・・・ 4
- 人文学プログラム・・・・・・・・・・ 5
- 情報学プログラム・・・・・・・・・・ 6
- 自然科学プログラム・・・・・・・・・・ 7

## 大学院博士後期課程 授業科目案内の利用にあたって

この冊子は、2019年度第1学期の授業科目の概要などを記載しています。

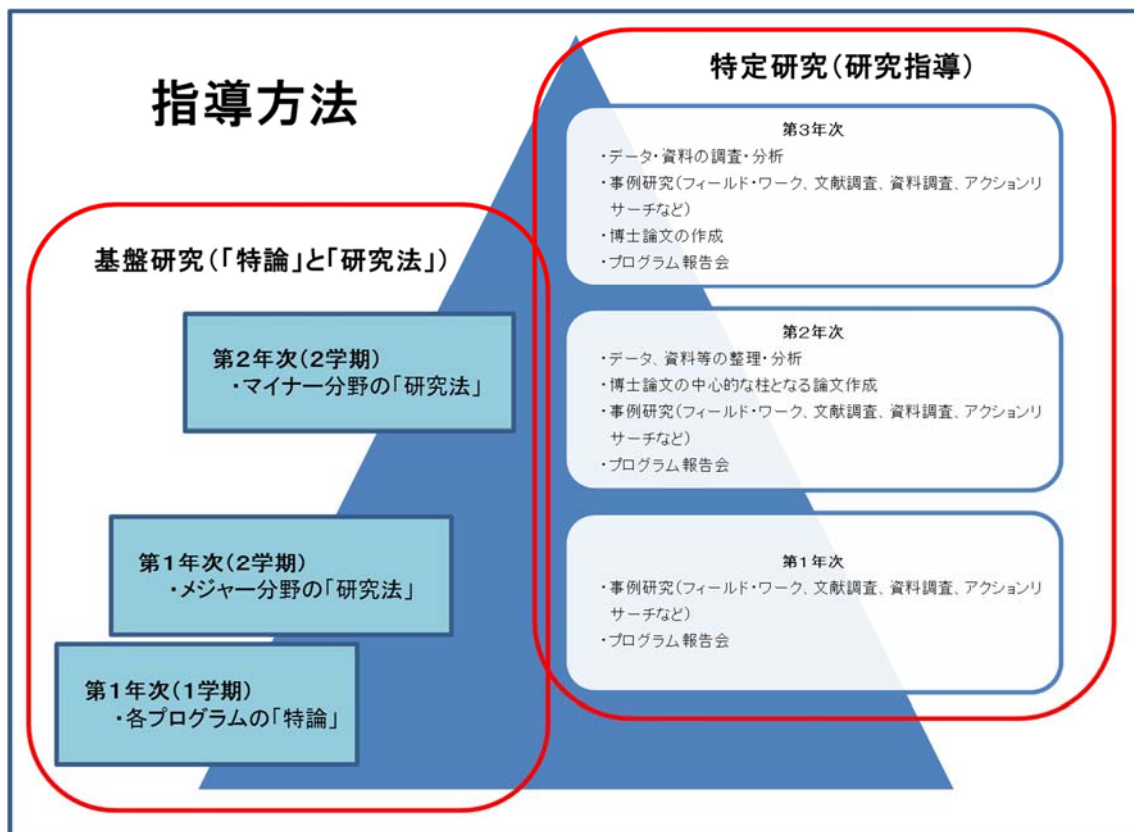
科目の登録は、この『授業科目案内』と『科目登録申請要項』の両方を必ずご覧になり、注意事項および記入方法をご確認のうえ、行ってください。

### 1. 履修モデル

大学院博士後期課程では、以下の図のとおり、

- ・第1年次1学期に所属プログラムの「特論」、
- ・第1年次2学期に所属プログラムの「メジャー分野の研究法」、
- ・第2年次2学期に所属プログラム以外の「マイナー分野の研究法」、
- ・第1年次から第3年次にかけて「特定研究（研究指導）」

を履修することとしています。



### 2. 2019年度第1学期に科目登録する科目について

2014～2017年度入学者・・・所属プログラムの「特定研究（研究指導）」

2018年度入学者・・・所属プログラムの「特定研究（研究指導）」

2019年度入学者・・・所属プログラムの「特論」及び「特定研究（研究指導）」

## 生活健康科学プログラム

(科目コード) 科目名 担当教員名	単位	講 義 概 要
(9110011) 生活健康科学特論 所属プログラム教員	2	<p>豊かな生活、質の高い生活というときには、物質的なものを指すだけではない。むしろ、精神的、身体的、社会的、そしてスピリチュアルな豊かさや質の高さを求める必要がある。そして、「人的環境」や「物的環境」、「保健医療環境」、「社会福祉環境」そして「生活者個人の状態」といったものを対象に、多様な角度からアプローチすることによって、はじめて自己の生活の質の向上および他者の生活の質の向上につなげる方策や課題が見えてくる。本科目では、多様さを習得し俯瞰力を身につけることが狙いであるため、オムニバス形式で進め、上記のような研究対象について、主に基本文献講読と議論を通じて学ぶ。それらを通じて、各自の研究課題が特定の専門領域であったとしても、考える際の視野を広くもてるようにすること、アプローチの多様さを意識できるようにすること、そして学際的に検討する力を持てるようにすること、以上を通じて主に生活健康科学での研究の質を高める素地を培うことを本科目の目標とする。</p>

(科目コード) 科目名	単位	講 義 概 要
(9810013) 生活健康科学特定研究 (研究指導)	12	<p>生活健康科学に関する特定の研究課題について、主体的な研究活動を行い、科学的根拠に基づいた独創性・実践性の高い論文作成を教授する。</p>

## 人間科学プログラム

(科目コード) 科目名 担当教員名	単 位	講 義 概 要
( 9120017 ) 人間科学特論 所属プログラム教員	2	<p>学生が研究の視座や方法の確立を目指し、自らの研究課題に関わる領域および隣接領域の課題について幅広い観点から取り組む基礎的な講座である。特に、人間科学プログラムを構成する心理学、教育学、臨床心理学の全領域に属する複数の教員が担当する講義、演習を通じて、現実的で実践的な人間科学研究に必須の基礎的諸技能の理解と修得を目指す。学生は、自立的に研究を行う準備として、領域横断的な基本文献をアサインメントとして精読し、それに関してのゼミ発表と議論を重ねて、博士論文作成の基礎を固める。したがって、本講座の教育目標は、人間科学関連諸分野の研究基礎力の涵養ということになる。</p>

(科目コード) 科目名	単 位	講 義 概 要
( 9820019 ) 人間科学特定研究 (研究指導)	12	<p>人間科学に関係して、受講生が博士論文で取り組む特定の研究テーマ・課題について、受講生に必要な文献講読と研究計画に基づく指導等を実施し、主体的に創造性・独創性の高い論文の作成に到達することを目標とする。</p>

## 社会経営科学プログラム

(科目コード) 科目名 担当教員名	単 位	講 義 概 要
( 9130012 ) 社会経営科学特論 所属プログラム教員	2	<p>「社会経営科学特論」は、学生が自らの研究方法の確立を目指して、自分の研究課題に関わる隣接領域の課題について取り組む基礎的な講座である。特に、複数領域の教員との間で、幅広く隣接領域も含むような、現実的で実践的な社会研究の横断的テーマを決め、そのテーマにしたがって研究プロジェクト型の基礎研究を行う。学生は、自立的に研究を行う準備として、テーマをめぐっての基本文献を収集し講読したり議論を重ねたりして、展望論文を作成する方法を身につける。</p>

(科目コード) 科目名	単 位	講 義 概 要
( 9830014 ) 社会経営科学特定研究 (研究指導)	12	<p>社会経営科学領域における「特定研究」では、学生が各自の研究課題について自律的に研究を行い、社会研究という学問領域に対して意義があり、かつ独創性のある論文を作成するよう指導する。さらに、学生が信頼性のある、完成度の高い博士論文を書くために、個別の論文指導に加えて、他領域に跨がるテーマについては、教員のチームを組織し論文作成をサポートする。</p>

## 人文学プログラム

(科目コード) 科目名 担当教員名	単 位	講 義 概 要
(9140018) 人文学特論 所属プログラム教員	2	研究の基礎となっている文献や資料の読解を通じて、哲学・思想学、美学、文学、言語学、歴史学、社会人類学・文化人類学など、人文学の諸分野における研究の方法・成果を通観し、人文学における幅広い研究的教養を涵養する。異なる分野の精粹を学習し、専門分野における思考・分析の深化を図る。

(科目コード) 科目名	単 位	講 義 概 要
(9840010) 人文学特定研究 (研究指導)	12	人文学研究に関する特定研究課題について、学生の研究関心に基づいて研究指導を行い、その成果を学術的独創性の高い研究論文に結実させる。

## 情報学プログラム

(科目コード) 科目名 担当教員名	単 位	講 義 概 要
(9160019) 情報学特論 所属プログラム教員	2	情報の生成・探索・表現・蓄積・管理・認識・分析・変換・伝達に関わる原理や技術について、最先端の研究成果を学ぶとともに、情報化が人間と社会に及ぼす諸問題を的確に発見し、問題状況の解決に取り組むために必要となる研究アプローチの方法について学ぶ。「情報基盤」「情報数理」「ソフトウェア」「マルチメディア」「ヒューマン」という5つの研究領域ごとに、オムニバス形式で、講義や文献講読、議論を行い、研究遂行に必要な基本的な能力を養成する。

(科目コード) 科目名	単 位	講 義 概 要
(9860010) 情報学特定研究 (研究指導)	12	情報学に関する特定の研究課題について、高度な自立的な研究能力を養成し、その成果を科学的根拠に基づいた創造性の高い論文作成へと指導する。



## 自然科学プログラム

(科目コード) 科目名 担当教員名	単 位	講 義 概 要
( 9150013 ) 自然科学特論 所属プログラム教員	2	自然科学プログラムに関連する専門分野の最先端の研究成果や未解決の問題追求の現状について、研究の動機や目的、対象へのアプローチの方法といった、専門分野にとらわれない根源的な部分についての議論を通して、研究遂行に必要な能力を養成する。特に、各研究分野では、何を知ろうとして、あるいは何を生み出そうとして、どのように研究が行われているのか、といった先端研究における思考法や発想法を習得する。また、他分野との共通点と相違点を把握することによって、より柔軟な思考力と創造力を養う。授業の題材については、担当講師が受講生に応じて適宜設定する。

(科目コード) 科目名	単 位	講 義 概 要
( 9850015 ) 自然科学特定研究 (研究指導)	12	自然科学に関する特定の研究課題について、自立した研究活動能力を養成し、その成果を科学的根拠に基づいた創造性・独創性の高い論文作成へと指導する。



TEL. 043-276-5111 (総合受付)

<http://www.ouj.ac.jp>